資料１

令和６年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）
「令和６年能登半島地震におけるアレルギー疾患対応の実態把握および災害時の相談体制構築に資する研究」（研究代表者：小林茂俊　帝京大学医学部小児科学講座教授）に関するアンケート調査

　このアンケート調査は、「令和６年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）令和６年能登半島地震におけるアレルギー疾患対応の実態把握および災害時の相談体制構築に資する研究」の一部として実施しています。平成 29 年 3 月 21 日：厚生労働省告示第 76 号アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針（次ページにお示しします）があります。今回の令和６年能登半島地震において、被災された自治体がアレルギー疾患に対しての災害対策や対応の状況を確認し、今後の体制作りに貢献できるような大規模な地震や水害等の災害におけるアレルギー疾患を有する方への対応や体制について、行政に対しての提言やマニュアル作りに活用させて頂きます。

　なお、このアンケートの結果について、各自治体名などの公表は一切行いません。また、質問の内容で不明な点があった場合に照会させていただくことがありますのでご了承ください。
何卒　ご回答の程よろしくお願いいたします。

　尚、当アンケート調査に関しての倫理審査は帝京大学医学部倫理委員会での審査を受けております。

備考：本アンケートにおけるアレルギー疾患とは
「食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支喘息、じんましん、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎」のことを言います。

回答者の部署

連絡先

アレルギー疾患の災害対応における国の基本的な指針をお示しします。

平成 29 年 3 月 21 日：厚生労働省告示第 76 号アレルギー疾患対策の推進に関する基本な指針

第五　その他アレルギー疾患対策の推進に関する重要事項
(3) 災害時の対応
ア　国及び地方公共団体は、平時において、関係学会等と連携体制を構築し、様々な規模の災害を想定した対応の準備を行う。
イ　国は、平時から、避難所における食物アレルギー疾患を有する者への適切な対応に資する取組を地方公共団体と連携して行うとともに、災害時においては、乳アレルギーに対応したミルク等の確実な集積と適切な分配に資するため、それらの確保及び輸送を行う。また、地方公共団体は、食物アレルギーに対応した食品等を適切なタイミングで必要な者へ届けられるよう、防災担当部署等の被災者支援に関わる部署とアレルギー疾患対策に関わる部署等が連携し、可能な場合には関係団体や専門的な知識を有する関係職種の協力を得て、避難所における食物アレルギーを有する者のニーズの把握やアセスメントの実施、国及び関係団体からの食料支援も活用した食物アレルギーに配慮した食品の確保等に努める。
ウ　国及び地方公共団体は、災害時において、関係学会等と連携し、ウェブサイトやパンフレット等を用いた周知を行い、アナフィラキシー等の重症化の予防に努める。
エ　国及び地方公共団体は、災害時において、関係団体等と協力し、アレルギー疾患を有する者、その家族及び関係者並びに医療従事者向けの相談窓口の設置を速やかに行う。

上記の基本指針に基づいた質問です。

Q1-1　被災当時、指針に記載された事項は実現できていましたか？（できていたことにチェックしてください。）

□　乳アレルギーに対応したミルクの確保（流通備蓄を含む備蓄）
□　国及び関係団体からの食料支援も活用した食物アレルギーに配慮した食品の確保
□　防災担当部署等アレルギー疾患対策に関わる部署等の連携
□　避難所における食物アレルギーを有する者のニーズの把握
□　重症化予防のためのウェブサイトやパンフレット等を用いた周知
□　アレルギー疾患を有する者、その家族、関係者、医療従事者向けの相談窓口の設置
□　（自由記載　　）

Q1-2　今回の震災で実現できていればよかった事項はありますか。

（　　）
（　　）
（　　）

Q1-3　アレルギー関連相談窓口は設置できましたか。

□　設置できた（設置場所：　　）
□　設置できなかった（理由：　　）

ここからは避難者へのアレルギー対応についてお尋ねします（公的・私的避難所、車中その他含む）

Q2-1　被災時に避難者のアレルギー疾患に関する情報は収集していましたか

□　していた

　　方法（　　）

□　していなかった

Q2-3　「被災者が遠慮して、アレルギーに関しての問題を言いだせなかった」という事例を把握していましたか。

□　あった

□　聞いたことがある

□　なかった

Q2-3　アレルギー患者に対する暴言、偏見、誤解などはありましたか。

□　あった　（　　）

□　聞いたことがある

□　なかった

暴言の例：「みんな大変なんだから食事ぐらい我慢しろ」「（皮膚や咳、鼻水などの症状を見て）うつるんじゃないか」など

ここからは各疾患についてお尋ねします

Ⅰ　食物アレルギー

Q3-1　食物アレルギー症状が出現・悪化した事例はありましたか

□　あった

□　聞いたことがある

□　なかった

症状があった場合にどのような対応をしましたか

（　　）

（　　）

Q3-2　自治体でアレルギー用ミルク・食品の備蓄はしていましたか？

□ ミルク・食品の両方

□ ミルクのみ

□　食品のみ

□　備蓄していなかった

自由記載（　　）

Q3-2　備蓄があった場合、備蓄場所はどこですか（複数回答可）

□ 指定されているすべての避難所

□ 指定されている特定の避難所

□ 避難所以外の食料保管施設

□ その他（　　）

□　決まっていなかった

Q3-3　備蓄情報は住民に公開していましたか（複数回答可）

□　公開していた

　□ 自治体のホームページ

　□ 自治体の広報誌

　□ 自治体の紙媒体の災害関連パンフレット

　□ SNS　(Facebook・Twitter・Instagram・LINE・その他)

　□ メディア（テレビ・ラジオ・地方紙・その他）

　□ 防災センターなど住民に公開されている防災関係の施設

　□ その他　（　　）

□　していなかった

Q3-4　支援物資を受け取る場所（市役所の災害対策本部など）の中に、他の食品と区別してアレルギー食を置くスペースはありましたか？

□　あった
□　あったが、うまく活用できなかった
　　理由（　　）
□　決まっていなかった

Q3-5　アレルギー対応食の配布方法は決まっていましたか
□　決まっていた
　　□　アレルギー疾患を有する住民からの要望を受けたら、その都度配布した
　　□　指定場所に備蓄・救援支援物資を集め食物アレルギーを有する住民に取りに来てもらった
　　□　特に決まっていなかった
　　□　その他（　　）
□　決まっていたが、うまく活用できなかった
　　理由（　　）
□　決まっていなかった

Q3-6　アレルギー対応食は不足しましたか
□　不足した
□　不足しなかった

Q3-7　不足した場合、不足は解消できましたか
□　解消できた
□　解消に時間がかかった（１週間以上）
□　解消できなかった

Q3-8 解消できた場合の供給元（複数回答可）
□　国、他自治体
□　企業、財団
□　栄養士会
□　患者会
□　ボランティア団体
□　個人
□　その他（　　）
□　わからない

Q3-9　学校給食でアレルギー対応食は不足しませんでしたか

□　不足しなかった

□　不足した

Q3-10　アレルギー対応食が不足した場合の調達法は災害前から決まっていましたか（どこに依頼するか、どこに連絡するかなど）

□　決まっていた

□　決まっていたが、うまく活用できなかった

　　理由（　　）

□　決まっていなかった

決まっていた場合はその方法を教えてください

決まっていない場合はどのような方法が望ましいですか

Q3-11　避難所で食事（炊き出し、弁当など）の提供を行う際に食物アレルギーに配慮した準備をしていましたか？（複数回答可）

□　準備していた

　　□　提供する食料や食事の原材料表示するための資材

　　□　資材はないが、避難所で使用食品を掲示するように取り決めていた

　　□　食物アレルギーを有する避難者がわかるようなカードやビブス等

　　□　その他（　　）

□　準備していなかった

どのような資材があれば活用できたと思われますか

（　　）

（　　）

Q3-12　食物アレルギー対応について関係各課（防災、アレルギー対応、教育委員会など）の連携は十分できていましたか

□　連携できていた

□　連携が不十分だった　（自由記載：　　）

□　連携できていなかった

□　連携する必要がなかった

Ⅱ　アトピー性皮膚炎

Q4-1　皮膚症状が悪化した事例はありましたか

□　あった

□　聞いたことがある

□　なかった

どのような対応をしましたか

（　　）

（　　）

Q4-2　アトピー性皮膚炎の対応で困ったことはありましたか

□　あった（内容：　　）

　　□　解決できた（　　）

　　□　解決できなかった（　　）

□　聞いたことがある

□　なかった

Q4-3　アトピー性皮膚炎に関する相談はありましたか

□　あった（内容：　　）

　　□　相談に対応できた（　　）

　　□　相談に対応できなかった

　　□　相談先がわからなかった

□　聞いたことがある

□　なかった

Q4-4　アトピー性皮膚炎の対応で準備していたものはありますか

□　準備していた　（内容：　　）

□　準備していなかった

Ⅲ　気管支喘息

Q5-1　喘息症状が悪化した事例はありましたか

□　あった

□　聞いたことがある

□　なかった

どのような対応をしましたか

（　　）

（　　）

Q5-2　気管支喘息の対応で困ったことはありましたか

□　あった（内容：　　）

　　□　解決できた（　　）

　　□　解決できなかった（　　）

□　聞いたことがある

□　なかった

Q5-3　気管支喘息に関する相談はありましたか

□　あった（内容：　　）

　　□　相談に対応できた（　　）

　　□　相談に対応できなかった

　　□　相談先がわからなかった

□　聞いたことがある

□　なかった

Q5-4　気管支喘息の対応で準備していたものはありますか

□　準備していた　（内容：　　）

□　準備していなかった

Ⅳ　その他のアレルギー疾患で何かありましたらご記入ください

ここからは関連団体との災害時のアレルギー対応に関しての連携についてお聞きします

Q6-1 被災前、関連学会・団体（アレルギー拠点病院、医師会、栄養士会、薬剤師会、看護師会、近隣自治体等）との災害時のアレルギー対応に関しての連携は準備されていましたか?

□　していた。

□　していなかった。

Q6-2 被災後、関連学会・アレルギー関連団体・関連する自治体（アレルギー拠点病院、医師会、栄養士会、薬剤師会、看護師会、近隣自治体等）との災害時のアレルギー対応に関しての連携はありましたか?

□　あった。

□　なかった。

Q6-3　Q6-2 で「あった」と回答した方のみお答えください。具体的な団体とその内容についてお答えください。また、その連携が助けになったかどうか、印象をお答えください。

例（団体名：日本栄養士会　　）

（連携内容：特殊栄養ステーションの設置　　）

□大変助けになった　☑助けになった　□どちらでもない　□助けにならなかった

（団体名：地域医師会　　）

（連携内容：アレルギー疾患患者の増悪時受け入れ　　）

□大変助けになった　☑助けになった　□どちらでもない　□助けにならなかった

（団体名：　　）

（連携内容：　　）

□大変助けになった　□助けになった　□どちらでもない　□助けにならなかった

（団体名：　　）

（連携内容：　　）

□大変助けになった　□助けになった　□どちらでもない　□助けにならなかった

（団体名：　　）

（連携内容：　　）

□大変助けになった　□助けになった　□どちらでもない　□助けにならなかった

（団体名：　　）

（連携内容：　　）

□大変助けになった　□助けになった　□どちらでもない　□助けにならなかった

Q6-4　避難者のアレルギー疾患に関するニーズを行政内で伝達する方法は準備されていましたか。

□　準備していた

□　準備していなかった

Q6-5　避難者のアレルギー疾患に関するニーズを連携団体に伝達する方法は準備されていましたか。

□　準備していた

□　準備していなかった

Q6-6　連携団体の活動で今回役立ったことを教えてください。

（自由記載：　　）

（　　）

（　　）

（

Q6-7 連携団体への要望があれば教えてください。

（　　）

（　　）

（　　）

ここからは住民への災害時対応のための施策と情報収集（啓発・広報・相談対応など）についてお聞きします

Q7-1　アレルギー対応食・薬剤の自宅備蓄を啓発する活動等を被災前に行ったことがありますか。

□あった

（内容：　　）

（　　）

（　　）

□なかった

Q7-2　被災前からアレルギー疾患の対応可能な病院・医院のリスト等を作成していましたか。

☐　作成していた

　☐　住民に公開していた（公開法：）

　　☐ HP に公開（自治体の HP　・　病院の HP）

　　☐ 自治体のパンフレット等にて公開

　　☐ その他の方法で公開（　　）

　　☐ 非公開

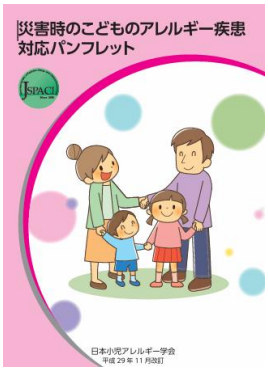
☐　作成してなかった

Q7-5　　発災前の災害時のアレルギー対応に関する情報の収集元を教えてください（複数回答）。

☐　アレルギーポータル



☐　日本小児アレルギー学会パンフレット



□　日本小児臨床アレルギー学会パンフレット



□　厚労科研（小林班）のマニュアル



□　その他（　　）
□　その他（　　）
□　その他（　　）
□　その他（　　）
□　情報収集していなかった

Q7-3　　被災された後で、実際に役に立ったマニュアルや情報は何でしたか？（複数回答）

□　アレルギーポータル
□　日本小児アレルギー学会パンフレット
□　日本小児臨床アレルギー学会パンフレット
□　厚労科研（小林班）のマニュアル
□　その他（　　）
□　その他（　　）
□　その他（　　）
□　その他（　　）
□　情報収集していない

【その他】

Q8-1　災害時のアレルギーを有する方への対応について困ったご経験（避難所運営訓練時を含む）、課題と感じていること等があればご自由にお書き下さい。

（　　）
（　　）
（　　）
（　　）
（　　）

Q8-2　被災時のアレルギー対応について、貴自治体で重視した取り組みや、アレルギーのある患者さんに対応するために特別に行ったことなどあれば教えてください。
（他の自治体の参考になる事例をご教授いただけたら幸いです）

（　　）
（　　）
（　　）
（　　）
（　　）

以上です。御協力ありがとうございました。